

平成28年度 新潟公務員法律専門学校 「学校関係者評価会議」報告書

1. 学校関係者評価の実施について

この「学校関係者評価」は、学校教育法第42条・43条、及び学校教育法施行規則第66条・67条に基づき、平成28年4月～6月にかけて実施・作成した、平成27年度「学校自己点検・評価報告書」の各項目に対して、卒業生や保護者、地域住民、関連企業・団体からなる「学校関係者評価委員会」において、各委員の知見をいかして更なる評価をしていただき、その評価結果を学校運営の改善に生かしていくことが目的となる。

各評価委員には、事前に「学校自己点検・評価報告書」を配布したうえで、当日、改善事項等の意見を聴取し、より実践的な教育活動に生かしていくこととする。

なお、当該評価項目は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」をベースに、任意団体である「全国専門学校教育研究会」（加盟29団体123校）により協議検討を重ねた自己点検・評価基準を柱に、本学内の学校自己評価委員会で決定した評価項目に沿って実施いたしましたので、「学校自己点検・評価報告書」と併せてご覧ください。

2. 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	所属	役職	出欠	備考
高田 章子	新潟市経済部商業振興課	課長	○	
堀 彩香	長岡市資産税課	主事	○	平成26年度卒業生
藤木 今朝司	公益財団法人 新潟県交通安全協会	専務理事	○	
篠田 孝	新潟駅前町親和会	会長	○	
星野 榮雄	元県立高校校長		○	
神田 美香	平成28年度在校生保護者		欠席	警察・消防学科

当校からは

時田（学校長）、久代（副校長）、権瓶（事務局長）、仲野（主任）、塚本（主任）、吉村（非常勤講師）が参加した。

3. 委員会次第（概要）

◇実施日時 平成28年12月14日（水） 16:00～17:45

◇実施場所 新潟公務員法律専門学校 401教室

（1）学校長あいさつ

・学校関係者評価委員会の経緯・目的・役割の確認

（2）学校自己点検・評価に関する改善討議

・新潟公務員法律専門学校の基本情報説明

・平成28年度 重点目標と改善報告

- | | | |
|-----------------|----------------|-------|
| ①建学精神・教育理念・教育目標 | ④教育目標の達成度と教育効果 | ⑦管理運営 |
| ②教育内容 | ⑤学生支援 | ⑧財務 |
| ③教育実施体制 | ⑥社会的活動 | ⑨法令遵守 |

（以上の項目に関する意見・指導をいただいた）

4. 各項目に対する主な指摘事項

①平成28年度重点目標・改善報告についての指摘事項

「地域貢献の更なる推進」について

- ・(高田委員) NCOOL と万代シテイさんの連携は市の補助金を獲得する面白い企画からスタートし、現在は補助金なしでも協力し合っている市街地活性化の好事例となっている。是非今後でも続けて頂きたい。
- ・(星野委員) やはりこれが一番大事。昨日の夕刊で警察・消防学科の学生のパトロールの記事がでていた。このように地域へ教育資源を投下することが大切だ。ただし、良いことばかりが表にはでるが、悪い面も地域からどんどん言ってもらおうことだ。
- ・(篠田委員) もちろん、地域住民にとって万代地区の学生は駐輪のマナーなどのマイナス面はある。しかし NCOOL には南万代小学校の運動会の手伝い、日頃のパトロールで活躍してもらっているプラス面の方が大きい。学生消防団も救急手当ができる50人以上の人数が地域にいて、制服で避難訓練に参加をして頂いているのは頼もしい。災害時にも戦力になってもらえる。
- ・(星野委員) 消防団だが、あくまでも学生なので非常時の活動範囲をしっかりと線引きしておく必要があるのではないかな？
- ・(久代副校長) その通りである。当然、学生なので安全が第一である。今後、新潟市とも話し合いたい。現時点では避難所への住民の誘導や手当、災害が落ち着いた際の片づけ等の人員として考えている。
- ・(篠田委員) 火を消したり、救助したりまでは求めていない。来年は大規模な避難訓練を予定している。また一緒に活動していきたい。
- ・(藤木委員) 地域貢献は他人のためではなく、自分の幸せに繋がる。人に尽くすことが公務員として原点である。
- ・(堀委員) 在学時代には様々な地域貢献ボランティアに参加し、役に立っていないものはない。学生のうちにどんどんチャレンジするべきだと思う。
- ・(高田委員) 私も公務員として金融機関のシンクタンクなど3～5年単位で様々な仕事をしてきた。色々なことに関心をもってチャレンジして欲しい。

「国際力」の育成について

- ・(堀委員) 私も在学中にシンガポールへ視察旅行に行き、とても良い思い出。新潟市職員の出向の方がいて大変驚いたし、仕事の広がりを感じた。

「学びやすさ・働きやすさの追求」について

特に指摘事項はなかった。

②学校自己点検・評価項目についての指摘事項

- ・(星野委員) 全て読ませてもらった。詳細が書いてあり、とてもよくわかった。学生の保険についてだが、登下校のルートが変わると保険がおりないので注意した方がよい。

※以上の他は特に指摘事項はなかった。